

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 9 月 26 日 (2013.9.26)

【公開番号】特開 2012-221671 (P2012-221671A)

【公開日】平成 24 年 11 月 12 日 (2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報 2012-047

【出願番号】特願 2011-84998 (P2011-84998)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/26 (2006.01)

H 0 5 B 33/02 (2006.01)

H 0 5 B 33/24 (2006.01)

H 0 5 B 33/28 (2006.01)

H 0 5 B 33/04 (2006.01)

H 0 5 B 33/08 (2006.01)

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 33/22 Z

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/26

H 0 5 B 33/26 Z

H 0 5 B 33/02

H 0 5 B 33/24

H 0 5 B 33/28

H 0 5 B 33/04

H 0 5 B 33/08

H 0 5 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 2 日 (2013.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板上に形成された第一の電極および第二の電極と、
前記第一の電極および前記第二の電極の上に形成された有機層と、
前記有機層の上に形成された絶縁層と、を有する 構造が直列に複数接続された有機発光素子であって、

前記第二の電極は前記第一の電極に対向しており、

前記絶縁層は、前記絶縁層内の分極により前記有機層に電界を印加する有機発光素子。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記絶縁層の上に分極形成電極が形成され、

前記分極形成電極は前記絶縁層に分極を形成する有機発光素子。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、
前記絶縁層はポリ尿素を含み、
前記絶縁層の前記有機層が存在する側の表面に下地層が形成され、
前記下地層は前記絶縁層を配向させる有機発光素子。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかにおいて、
前記絶縁層はイオン性物質を含む有機発光素子。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかにおいて、
前記直列に複数接続された構造のうち、末端の構造に含まれる電極が前記末端の構造の端部まで伸びている有機発光素子。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれかにおいて、
前記第一の電極および前記第二の電極が金属である有機発光素子。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれかにおいて、
前記基板が反射性物質を含む有機発光素子。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれかにおいて、
前記第一の電極および前記第二の電極が透明電極であり、
前記絶縁層上に保護層が形成され、
前記保護層は反射機能を有する有機発光素子。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれかにおいて、
前記第一の電極および前記第二の電極は櫛歯状であり、
前記櫛歯電極の櫛歯の幅は $10\ \mu\text{m}$ 以下であり、
前記櫛歯の先端と前記櫛歯の連結部分との距離は $10\ \mu\text{m}$ 以下である有機発光素子。

【請求項 10】

前記基板と、
請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載の前記有機発光素子と、
前記有機発光素子を駆動する駆動装置と、を有する光源装置。

【請求項 11】

基板上に形成された第一の電極および第二の電極と、
前記第一の電極および前記第二の電極の上に形成された有機層と、
前記有機層の上に形成された絶縁層と、を有する第一の有機発光素子と、
前記基板上に形成された前記第二の電極および第三の電極と、
前記第二の電極および前記第三の電極の上に形成された前記有機層と、
前記絶縁層と、を有する第二の有機発光素子と、を有し、
前記第一の電極、前記第二の電極および前記第三の電極は櫛歯状に形成され、
前記絶縁層は、前記絶縁層内の分極により前記有機層に電界を印加し、
前記第一の電極および前記第三の電極は絶縁され、
前記第二の電極は前記第一の電極に対向しており、
前記第三の電極は前記第二の電極に対向している有機発光素子。

【請求項 12】

基板上に形成された第一の電極および第二の電極と、
前記第一の電極および前記第二の電極の上に形成された有機層と、
前記有機層の上に形成された絶縁層と、を有する有機発光素子の製造方法であって、
前記第二の電極は前記第一の電極に対向しており、
前記絶縁層は、前記絶縁層内の分極により前記有機層に電界を印加し、
前記第一の電極および前記第二の電極が形成された前記基板に対して、前記有機層およ

び前記絶縁層がアライメントなしで製膜される有機発光素子の製造方法。